



# NEWS

## FOR IMMEDIATE RELEASE

16. 5. 07

◎10月からCISSP認定厳密に  
(ISC)2が資格条件で

【香港16日】情報セキュリティ専門家を教育育成し、資格認定を実施する非営利団体であるアイ・エス・シー・スクウェア (International Information Systems Security Certification Consortium = (ISC)<sup>2</sup>) は16日、(ISC)<sup>2</sup>理事会が情報セキュリティ専門家認定資格であるCISSP (登録商標) の認定について、プロフェッショナルの経験と推薦に関する新たな資格認定条件を承認したと発表した。

2007年10月1日から発効する認定のための最低限の経験要件は、世界のプロフェッショナルによって認められた情報セキュリティ共通言語を体系的に分類した、CISSP・CBK (登録商標) の10ドメイン中2つもしくはそれ以上のドメインにおいて5年以上の関連実務経験、もしくは(ISC)<sup>2</sup>が承認したリストの中にある所定の大学卒業学位か資格認定書を保持し4年以上の実務経験を持つことと厳しくなる。CISSP認定候補者は現在は、CISSP・CBKの10ドメイン中1つもしくはそれ以上において4年以上の実務経験、もしくは(ISC)<sup>2</sup>が承認したリストにある所定の大学卒業学位か資格認定書を保持し3年以上の経験を持つことと規定している。

同様に10月1日からの発効で、CISSP認定候補者は、適切な立場にある(ISC)<sup>2</sup>認定プロフェッショナルからのみ、候補者となるための推薦を取得しなければならない。認定候補者は現在は、CISSP有資格者からの推薦が得られない場合に、候補者が属する組織のオフィサーから推薦を受ければよい。候補者を推薦するプロフェッショナルは、CISSP、SSCP (登録商標、システムセキュリティ認定プラクティショナー)、CAP<sup>CM</sup> (認証・認定プロフェッショナル) など(ISC)<sup>2</sup>の提供している何らかの認定資格を持っていればよい。

CISSP-ISSAP、ISSMP資格保持者で(ISC)<sup>2</sup>理事会の会長であるランディー・サノビッチ氏は「われわれが認定手続きを厳しくすることは、情報セキュリティ専門家が今日直面している、一層の複雑な要求というものを反映している。経験と同資格者による推薦を加える措置によって、CISSPが有効な情報セキュリティプログラムを実行し、この先正しい選択が行われるように情報セキュリティリスクと倫理コミットメントをいかに管理すべきかについての完全な理解を確かにする」と語った。

新しい実務経験の必要条件是、既にCISSPを保持している者あるいは2007年9月30日以前にCISSP試験を受ける予定の者には適用されない。CISSP以外の(ISC)<sup>2</sup>の資格要件に変更はない。

CISSP保持者で(ISC)<sup>2</sup>のエド・ザイトラー理事長は「CISSPは、ほかのどのような認定より厳しく、プロフェッショナルが情報セキュリティプログラムを開発し、管理するため必要な経験、知識、スキルの全領域を評価する。認定書は情報セキュリティ分野で最



も厳格なもので、最高のプロフェッショナルな基準を評価し、認定された情報セキュリティ管理を確実に実施するよう、世界の組織を支援することを目指している」と語った。

ザイトラー理事長はさらに「世界で推定150万人が情報セキュリティの仕事に従事している中で、ほぼ5万人のCISSPが、この業界の先頭に立つエリート集団のプロフェッショナルとしてとどまっている。(ISC)²は、あるべき状態をそのまま保証するため、認定基準と手続きとともにその試験と教育プログラムの在り方についても今後見直していく」と述べた。

経験とプロフェッショナルによる推薦要件に適合するのに加えて、CISSP候補者はCISSP・CBKの厳しい試験に合格するとともに、(ISC)²の倫理規定に同意する必要がある。CISSPはいったん認定されると、継続的なプロフェッショナル教育(CPE)の履修証明を取得して、3年ごとに再認定されなくてはならない。

CISSPと新しい資格取得要件に関する詳しい情報は、<http://www.isc2.org/cissp>まで。

#### ▽ (ISC)²について

国際情報システムセキュリティ認定資格コンソーシアム、(ISC)²は、情報セキュリティ専門家認定する国際的に認められた標準化組織である。(ISC)²は1989年の発足以来、129カ国で5万人を超える情報セキュリティ専門家を認証してきた。本部は米フロリダ州パームハーバーにあり、バージニア州ビエナ、ロンドン、香港、東京にオフィスがある。

(ISC)²は、情報セキュリティ専門家認定資格であるCISSP(登録商標)と関連資格認定のCAPCM、SSCP(登録商標)と各種上位資格の提供を行っている。CISSP(登録商標)、CISSP-ISSEP(同)、CISSP-ISSAP(同)、SSCP(同)は、人材を評価、認定するグローバル・ベンチマークであるANSI/ISO/IEC標準17024の厳格な基準に対する初の情報技術認定資格となっている。(ISC)²はまた、情報セキュリティの共通言語を体系的にまとめたCBK(登録商標)をベースにした教育関連製品やサービスを提供するとともに、(ISC)²グローバル情報セキュリティワークフォーススタディーを主管で行っている。(ISC)²に関する詳細な情報は、[www.isc2.org](http://www.isc2.org)(または[www.isc2.org/japan](http://www.isc2.org/japan))まで。

(了)

#### ▽問い合わせ先

前田 泉、副代表

(ISC)² [アイ・エス・シー・スクウェア] ジャパン

電話番号: 03-3583-8460

電子メール: [imaeda@isc2.org](mailto:imaeda@isc2.org)

Kitty Chung

(ISC)² Asia-Pacific

+852-3520-4001

[kchung@isc2.org](mailto:kchung@isc2.org)